

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	日本体育大学医療専門学校
設置者名	学校法人日本体育大学

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
柔道整復専門課程	整復健康学科	夜・通信	1,485 時間	80 時間×3 年 240 時間	
歯科衛生専門課程	口腔健康学科	夜・通信	951 時間	80 時間×3 年 240 時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

本校 WEB サイト 情報公開 実務経験のある教員等による授業科目一覧 https://www.nittai-iryo.ac.jp/information_disclosure
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	日本体育大学医療専門学校
設置者名	学校法人日本体育大学

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校法人日本体育大学ホームページに掲載
<https://www.gaku-nittai.ac.jp/corporation/organization/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	(公財)自動車情報 利活用促進協会理事	2020.6.8 ～ 2025.6.7	議決機関の参加 及び経営の助言等
非常勤	日本空港ビルデング(株) 代表取締役副社長	2020.6.8 ～ 2025.6.7	議決機関の参加 及び経営の助言等
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	日本体育大学医療専門学校
設置者名	学校法人日本体育大学

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>毎年度末、教務委員会で当年度の授業について検証し、次年度に向けて検討する。その結果を踏まえ、1～2 月までに各担当教員と授業内容、教科書について話し合い、2～3 月にて各担当教職員がシラバス(学内統一書式)を作成している。</p> <p>授業科目、開講時期、単位数、総時間数、担当教員名は職員が記載し、授業概要(授業のねらい)、授業計画、学習上の注意、評価方法、教科書・参考書、実務経験は各教員が記載する。全教員には、担当学年だけでなく、全学年のシラバスを配布している。全学年分を配布することで、関連性のある科目の授業内容を確認し、授業を進めることが可能となっている。学生には 4 月に配布。同時に WEB サイトにて公開している。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>本校 WEB サイト 授業計画(シラバス) https://www.nittai-iryu.ac.jp/information_disclosure</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学習成果の評価方法については、学則及び試験細則に基づき適切に評価している。</p> <p>学則第 22 条 単位の計算方法</p> <p>各授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により計算するものとする。</p> <p>(1)講義・演習については 15 時間の授業をもって 1 単位とする。</p> <p>(2)整復健康学科の実技については 30 時間の授業をもって 1 単位とする。</p> <p>(3)整復健康学科の臨床実習については 45 時間をもって 1 単位とする。</p> <p>(4)口腔健康学科の実習、実技については 30 時間をもって 1 単位とする。</p> <p>(5)口腔健康学科の臨地実習については 45 時間をもって 1 単位とする。</p> <p>試験細則第 9 条 試験の方法</p> <p>試験は、主として筆記試験及び実技試験とする。</p>	

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	日本体育大学医療専門学校
設置者名	学校法人日本体育大学

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	6月中に最新の情報をホームページに公開している https://www.gaku-nittai.ac.jp/corporation/finance/
収支計算書又は損益計算書	6月中に最新の情報をホームページに公開している https://www.gaku-nittai.ac.jp/corporation/finance/
財産目録	6月中に最新の情報をホームページに公開している https://www.gaku-nittai.ac.jp/corporation/finance/
事業報告書	6月中に最新の情報をホームページに公開している https://www.gaku-nittai.ac.jp/corporation/report/
監事による監査報告（書）	6月中に最新の情報をホームページに公開している https://www.gaku-nittai.ac.jp/corporation/finance/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		柔道整復 専門課程	整復健康学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼のみ	153/単位	126/単位		4/単位		23/単位
単位時間/単位							
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
135人		98人	0人	7人	17人	24人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照

学修支援等
(概要) カリキュラム以外に校外実習、勉強合宿を実施。習熟度を確認するため、小テストを実施している。講義科目だけでなく、実技科目についても補講を行う。期の途中には、担任による個別面談も実施し、必要に応じて保護者も交えた3者面談も実施する。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
17人 (100%)	1人 (6%)	11人 (65%)	5人 (29%)
(主な就職、業界等) 接骨院、整形外科、介護保険施設			
(就職指導内容) 就職担当者と担任が主に対応し、合同就職説明会を実施。 全学年を対象に外部企業による分野別説明会を実施し、業界についての理解を深める講義を実施 担任との面談による、個別就職相談実施			
(主な学修成果（資格・検定等）) 柔道整復師			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
86人	11人	12.8%
(中途退学の主な理由) 進路変更希望、環境不適應、学力不足等による。		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任教員の個人面談を実施、必要があれば保護者も同席する。 学生生活や修学等の相談を受け付けている。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
医療	歯科衛生 専門課程	口腔健康学科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼のみ	126/単位	72/単位	22/単位	32/単位		
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
120人	90人	0人	4人	17人	21人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 習熟度を確認するため、小テストを実施している。講義科目だけでなく、実技科目についても補講を行う。担任による個別面談も実施し、必要に応じて保護者も交えた3者面談も実施する。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
22人 (100%)	0人 (0%)	15人 (68%)	7人 (32%)
(主な就職、業界等) 歯科医院			
(就職指導内容) 個人面談、歯科医院による学内ガイダンス、マナー・面接講座等を企画している。			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 歯科衛生士			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
89人	5人	5.6%
(中途退学の主な理由) 進路変更、環境不適合、学力不足、体調不良等による。		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任教員及び学科長、校長による面談を数回実施。 学生が高い意識で勉強に励めるよう相談を受け付けている。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
整復健康学科	250,000円	1,000,000円	310,000円	
口腔健康学科	250,000円	600,000円	450,000円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 本校 WEB サイト 情報公開 自己評価報告書 https://www.nittai-iryo.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2024/05/自己点検・自己評価最終版.pdf		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
同法人学校、卒業生、歯科医師などを含む学校関係者委員会を組織し、それぞれの知見を活かした教育活動、学校運営について評価を行っている。 評価内容は教職員会議で報告され、次年度以降の改善に取り組んでいる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
治療院 院長	2023年9月1日～ 2024年8月31日	卒業生
治療院 院長	2023年9月1日～ 2024年8月31日	企業等
生理学博士	2023年9月1日～ 2024年8月31日	非常勤講師
歯科大学 教授	2023年9月1日～ 2024年8月31日	企業等
歯学博士	2023年9月1日～ 2024年8月31日	非常勤講師

学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
本校 WEB サイト 情報公開 学校関係者評価報告書 https://www.nittai-iryu.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2023/12/2023_gakkoukankeishahyouka.pdf
第三者による学校評価 (任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 本校 WEB サイト https://www.nittai-iryu.ac.jp/
--